

2013 年度 第 4 回 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館
施設審査委員会 会議の記録の概要

【開催日時】 2013 年 7 月 22 日（月曜日） 17:00 ～ 18:00

【開催場所】 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館 研修棟研修室 1-A

【住 所】 佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原 400 番地

【出席者】 出席者数 9 名 / (10 名)

	氏名	出欠	備考
委員長	林田 潔	出席	
副委員長	生野 猛	欠席	
	宮崎 純二	出席	
	高島 洋	出席	
	中村 恵	出席	
非専門家	中村 俊昭	出席	
非専門家	大木 夏雄	出席	
	吉原 久美子	出席	
	松永 尚	出席	
外部	小池 芳明	出席	

1. 審議事項

<新規>

なし

<継続>

議 題	東レ株式会社の依頼による慢性腎不全を対象とする TRK-100STP 第Ⅱb/Ⅲ相臨床試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告 ②当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該医療機関で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ②当該治験薬において発現した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
結果	承認	

議 題	アストラゼネカ株式会社の依頼による心筋梗塞の既往歴がある患者を対象に、アスピリン治療下における AZD6140 による血栓イベント発現の予防効果をプラセボと比較する国際共同二重盲検無作為化プラセボ対照並行群間比較試験（第Ⅲ相試験）	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告 ②当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該医療機関で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ②当該治験薬において発現した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
結果	承認	

議 題	第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S（プラスグレル塩酸塩）の第Ⅲ相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結果	承認	

議 題	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫を対象とした第Ⅲ相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告 ②当該治験薬において発現した安全性情報 ③本治験に関する変更（同意説明文書の変更）	
審議内容	①当該医療機関で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ②当該治験薬において発現した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 ③同意説明文書の変更について、問題ないことを審議した。	
結果	承認	

議 題	武田薬品株式会社の依頼による H. pylori 感染患者を対象とした TAK-438 の第 3 相二重盲検比較試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
結果	承認	

議 題	武田バイオ開発センター株式会社の依頼による第 1/2 相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報 ②本試験の実施状況の報告	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ②治験実施より治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
結果	承認	

議 題	アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 第Ⅲ相比較試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①本治験に関する変更（治験薬概要書の変更）	

審議内容	①治験薬概要書の変更について、問題ないことを審議した。	
結果	承認	

議 題	アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とするASP1585 第Ⅲ相長期試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①本治験に関する変更（治験薬概要書の変更）	
審議内容	①治験薬概要書の変更について、問題ないことを審議した。	
結果	承認	

議 題	武田バイオ開発センター株式会社の依頼による第2相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報（集積期間：2013年5月31日～2013年6月28日）と定期報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結果	承認	

議 題	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるS-1の肝細胞癌に対する第Ⅲ相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（同意説明文書の改訂、責医師の所属変更）	
審議内容	① 当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 同意説明文書の改訂、責医師の所属変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	日本イーライリリー株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象としたIMC-1121Bの第Ⅲ相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 本治験に関する実施状況について	
審議内容	① 当該治験の現況報告を行い、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	

結 果	承認	
-----	----	--

議 題	東レ株式会社の依頼による慢性肝疾患患者における難治性のそう痒症を対象とした TRK-820C の長期投与試験（第Ⅲ相試験）	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（治験実施計画書別紙改訂、添付文書改訂、責任医師の所属職名変更）	
審 議 内 容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 治験実施計画書別紙改訂、添付文書改訂、責任医師の所属職名変更について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	エーザイ株式会社の依頼による低用量アスピリン投与患者を対象とした E3810 の第Ⅱ/Ⅲ相長期投与試験	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審 議 内 容	① 当該治験薬に関して 2013 年 5 月 24 日～6 月 20 日までに海外及び国内で発生した未知かつ重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	参天製薬株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした DE-102 の第Ⅱ/Ⅲ相試験	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 本治験に関する実施状況について	
審 議 内 容	① 当該治験の現況報告を行い、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型慢性肝疾患を対象とした GSK548470 の第Ⅲ相試験	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 本治験に関する変更（責任医師の所属職名変更、同意説明文書改訂、治験薬概要書改訂）	
審 議 内 容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	

結 果	承認	
-----	----	--

議 題	日本イーライリリー株式会社の依頼による大腿骨骨折患者を対象としたテリパラチドの第Ⅲ相試験	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（治験実施計画書別冊改訂）	
審 議 内 容	① 当該治験薬に関して発生した海外における未知かつ重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 治験実施計画書別冊改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	大鵬薬品工業株式会社の依頼による TSU-68 の肝細胞癌に対する第Ⅲ相試験	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 当該医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告 ② 当該治験薬において発現した安全性情報 ③ 本治験に関する変更（同意説明文書改訂、責任医師の所属職名変更）	
審 議 内 容	① 当該医療機関で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ③ 同意説明文書改訂、責任医師の所属職名変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	興和株式会社の依頼による肝細胞がん根治患者を対象とした NIK-333 の第Ⅲ相試験	
審 議 事 項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 ② 本治験に関する変更（治験実施計画書別紙改訂）	
審 議 内 容	① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 治験実施計画書別紙改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	興和株式会社の依頼によるB型肝炎ウイルス陽性肝細胞がん根治後患者を対象としたK-333の第Ⅲ相臨床試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 ② 本治験に関する変更（治験実施計画書改訂、同意説明文書改訂）	
審議内容	① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 治験実施計画書改訂、同意説明文書改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	ブリistol・マイヤーズ株式会社の依頼による、ジェノタイプ2及び3のC型慢性肝炎の未治療被験者を対象に、Peginterferon Lambda-1a /リバビリンの併用療法又はPeginterferon Lambda-1a /リバビリン/Daclatasvirの併用療法のペグインターフェロン アルファ-2a/リバビリンの併用療法に対する有効性及び安全性を検討する第3相ランダム化二重盲検比較試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（責任医師の所属職名変更） ③ 本治験に関する実施状況	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 責任医師の所属職名変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ③ 当該治験の現況報告を行い、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議 題	ブリistol・マイヤーズ株式会社の依頼による、ジェノタイプ1bのC型慢性肝炎未治療患者又はペグインターフェロン アルファ/リバビリן療法後の再燃患者を対象としてPeginterferon Lambda-1a/リバビリן/Daclatasvir療法をペグインターフェロン アルファ-2a/リバビリן/テラプレビル療法と比較する第3相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告 ② 当該治験薬において発現した安全性情報 ③ 本試験に関する変更（責任医師の所属職名変更）	
審議内容	① 当該医療機関で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施	

	<p>することの妥当性を審議した。</p> <p>② 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p> <p>③ 責任医師の所属職名変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p>
結 果	承認

議 題	田辺三菱製薬株式会社からの依頼による、MP-424 の C 型慢性肝炎を対象とした臨床試験（第Ⅲ相試験）
審 議 事 項	<p>治験継続の適否</p> <p>① 当該治験薬において発現した安全性情報</p> <p>② 本治験に関する変更（責任医師の所属職名変更、治験実施計画書別紙の改訂、同意説明文書の改訂）</p>
審 議 内 容	<p>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p> <p>② 責任医師の所属職名変更、治験実施計画書別紙の改訂、同意説明文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p>
結 果	承認

議 題	エーザイ株式会社からの依頼による、肝細胞癌患者を対象としたレンバチニブと既存治療の有効性及び安全性を比較する多施設共同の無作為化、非盲検第 3 相試験
審 議 事 項	<p>治験継続の適否</p> <p>① 当該治験薬において発現した安全性情報</p> <p>② 本治験に関する変更（同意説明文書改訂、添付文書改訂、健康被害時の補償制度に関する補足説明資料改訂、責任医師の所属職名変更、治験参加証改訂）</p>
審 議 内 容	<p>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p> <p>② 同意説明文書改訂、添付文書改訂、健康被害時の補償制度に関する補足説明資料改訂、責任医師の所属職名変更、治験参加証改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p>
結 果	承認

議 題	大日本住友製薬株式会社の依頼による DSP-1747 の第 2 相試験
審 議 事 項	<p>治験継続の適否</p> <p>① 本治験に関する変更（同意説明文書の改訂、責任医師の所属職名変更）</p>

審議内容	① 同意説明文書の改訂および責任医師の所属職名変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による、ペグインターフェロンでの治療不適格患者を含む未治療のジェノタイプ 1b 型 HCV 持続感染患者を対象に BI 207127 NA と faldaprevir および ribavirin を投与する、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（治験実施計画書の改訂、同意説明文書の改訂）	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 治験実施計画書の改訂、同意説明文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	大塚製薬株式会社の依頼による、癌性浮腫を対象とした OPC-41061 の有効性、薬物動態、薬力学的作用及び安全性を検討する多施設共同、非盲検、用量検討試験（第Ⅱ相試験）	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（治験薬概要書追補の改訂、同意説明文書の改訂、被験者への支払いに関する資料改訂）	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 治験薬概要書追補の改訂、同意説明文書の改訂、被験者への支払いに関する資料改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	興和株式会社の依頼によるK-134の第Ⅱ相試験	
審議事項	①安全性に関する報告	
審議内容	①当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結果	承認	

2. 報告事項（迅速審査の報告を含む）

報告	第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S（プラスグレル塩酸塩）の第Ⅲ相試験
報告事項	①本治験に関する変更（治験実施計画書別紙の変更）
報告内容	①治験実施計画書別紙の変更について、2013年6月25日の迅速審査で承認したことを報告した。

報告	武田薬品株式会社の依頼による H. pylori 感染患者を対象とした TAK-438 の第3相二重盲検比較試験
報告事項	①治験終了報告
報告内容	①治験が終了したことについて報告した。

報告	アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 第Ⅲ相比較試験
報告事項	①治験実施計画書別紙の変更
報告内容	①治験実施計画書別紙の変更について報告した。

報告	アステラス製薬株式会社の依頼による高リン血症を対象とする ASP1585 第Ⅲ相長期試験
報告事項	①治験実施計画書別紙の変更
報告内容	①治験実施計画書別紙の変更について報告した。